

全国的レジストリーによる循環器疾患および脳卒中の実態把握の確立と 両疾患合併例に関する研究について

日本循環器学会（以下本学会）が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベースを利用して「全国的レジストリーによる循環器疾患および脳卒中の実態把握の確立と両疾患合併例に関する研究」を行っています。

[対象となる方]

本学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に2012年4月1日から2015年3月31日に入院されたすべての患者様です。

[研究期間] 倫理委員会承認日～2022年3月31日

[研究の背景]

本邦における脳卒中を含む循環器医療の全体像を可視化するため、我が国における脳卒中、循環器疾患の入院症例数、死亡数、転帰などの正確な疾病負担を明らかにする。更に循環器疾患発症後の脳卒中発症、脳卒中発症後の循環器疾患発症率など複雑な病態についての検討が必要です。

[研究の目的]

日本循環器学会が実施している循環器疾患診療実態調査のデータを利用して、本邦における脳卒中を含む循環器医療の全体像を可視化するため、日本循環器学会が実施する全国の循環器疾患JROAD-DPCデータを利用し、我が国における循環器疾患発症後の脳卒中発症、脳卒中後の循環器疾患発症者の循環器疾患発症率など複雑な病態について検討します。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用する情報には個人識別情報を含めず、さらに、情報の収集、蓄積に用いるシステムの厳格な管理、運用、目的を限定した情報の取り扱いにより、患者様に与える情報リスクの極小化に努めます。研究結果は個人が特定できない形式として学会等で発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらのICD-10コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用などの情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[データの管理]

収集したデータは国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[問い合わせ先]

研究責任者 副院長 安田 聡

研究に関する問合せ先：国立循環器病研究センター研究事務局 宮本 恵宏

〒565-8565 大阪府吹田市藤白台 5-7-1

TEL：06-6833-5012（内線：8265） E-mail：j-circddb@ml.ncvc.go.jp

情報の公開 URL <http://www.ncvc.go.jp/research/clinical-research/>

